

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	住宅地から離れていて事業所と地域との交流が課題となっている。 町内会長は施設の事を知っているが、日常的な交流はなく、買い物等でも周知はされない。	地域住民との交流だけでなく、近隣の事業所や養護学校にも対象を広げ施設を知ってもらおう。	第一養護学校に訪問し、交流がもてる様に働きかけてみる。学校や病院の夏まつりなどに参加し親交を深めていく。	12か月
2	1	ユニット独自の理念や個人目標は掲示しているが、タイトルをつけていなかった為、家族等にわかりにくい状態だった。	スタッフが理想とするホーム像とその為に自分が何をするのかの行動指針を再確認し、訪問者や家族にもわかりやすくする。	タイトルをつけ理念として見やすい様に掲示する。スタッフ自身が決定した目標を意識して仕事をする。	6か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。